

令和7年度3学期終業式、学年末を迎えました。この1年は皆さんにとってどのような年だったでしょうか。

私も笠田高校に来て1年。生徒の皆さんの明るく元気な笑顔に癒される毎日でした。それと同時に、毎日、皆さんが怪我なく安全に登校できている喜びも実感していました。皆さんにとっては、このような日常は普通で当たり前になっていると思いますが、私にとってはこの当たり前がとても大切なことです。

今から20年ほど前の私の経験をお話しします。

(中略)

事故はある日突然やってきます。先日も、高校生によるバイクの死亡事故が報道されていました。夢も希望もある未来が、一瞬で失われてしまいます。自分に非がなくても、事故に見舞われる可能性はあります。

最近のデータを見ると、自転車死亡事故の約5割が頭部に致命傷を負っており、ヘルメットをかぶらなかった時の致死率は、ヘルメットを着用している時の約1.7倍高いというデータもあります。被害を軽減するには、頭部を守ることがとても重要なことです。そのためにもヘルメットの着用は必要なことです。また、自転車の死亡・重傷事故の約80%に信号無視や一時不停止などの交通違反が関与しているというデータも公表されています。私たちの健康や命、安全のためには、交通ルールやマナーを守ることがとても大切なことです。

明日から春休み。新年度の初めは初心者マークを付けた自動車が多く路上を走ります。皆さんは自分自身を過信せず、謙虚な気持ちでルールやマナーを守り、自身の安全を守ってください。

4月の始業式、皆さんの明るく元気な姿を見ることを楽しみにしています。